

✕

どうしたらよいか』

林業
林業改良

喰虫、松毛虫、す
種林桑団体が丸
きたまへえ、す
きたまへえ、す
また、(すまへえ)
實は(こ)しても、
自分の山は(こ)した
(山)は(こ)した

田代村教育委員長 篠

「計の建て直しは、先づ家計簿の」と思います。
 帳帳から、と云うことと同様である。今年も書庫万すべてが又幸多き年でありますように心から祈念の援助を乞ふこと。」

岩崎幸朗

の追放の二つを本年の最大目標にして、私共製炭者の生活を豊かにすべく努力しようではありまいか。

木炭検査員
藤山弘

「日本のやうに育てて、自由を授けてしまつて、一体何処の道を求めることが出来るのか。」

「お願ひ申上げます。」

り
で
と
う

田代村親子ラジオ編集委員

委員一

田代村議会議長 鈴木 十四郎

昨年未現在に於ける予算は追加更正額とも一丁度四〇〇〇万円程度となっております。

今年度末迄には多少増額する見込みであります。

私共議會としては、是等の予算審議に當りましては、真直に検討を行い、最少の経費で最大の効果を行へべく努力して参り願ひに當ぶ事の出来ませう事は、村民各位の御協力の際もとのと致し感謝しております。

に折つてやみせん。

尚、近代世界の體裁は日進月歩で科学技術が非常に發達して参つており、米ノ西國が昨年以來、人工衛星とか月ロケットとかの異物が宇宙を飛び廻り然れ地球を一時間三十分で一週するといふ事は、すでに御承知の通りであり、今や月世界の宇宙旅行も夢ではなく、近き将来に実現するのではないかと想ひます。

我が國としては此よりな科学の研習觀察を行い、更に三十五年度から四國民皆保險が実施されますので四國の優秀な國民保險保險組合も研究し、村田君に報告し先先進地に學び本村に輸入し可きものと改善すべきところを要請してありますので御協力願ひます。

最近の社會情勢は盜行行為が慣習になり、殺人、放火、強姦事件等が非常に多く人を殺し放火し平氣よくおるけしからぬ者が多く、最近近き例を申せば、川辺町の親子殺しの例を申せば、

茲に、過去一十年をさへりみますれば、昨年は眞實驚愕に見えぬが、水田稲作は農業作物の植付が非常に困難であつたので收穫量が少づかわれたけれども、一万本県は台風の常襲地帯として、有名なが早稲のためか、幸にして一回の台風もなく、早期水陸稲、甘藷特に葉菜は共に近年になく大豊作な年で農産物の増大したことは誠に喜ばるにえません。本県の貧乏は台風の原因によることを深く体験せられたました。むきえなければ国民並に経済的の立派れを如何にし取戻すかと云う事は国をあびての大問題でありそこで戦後十三年を経過した今日、最早や十年、昔程な戦後は今更何時迄もうどうも天不氣持を捨てて國民の一人の目覺と認識を改める大事な時代と思ひます。世ほすでにオトメイション時代でもあり、農業も事業も生活の上にも近代福祉國家的経営に立ち却して一步でも前進しなければならぬ力を精勵します。

本村は極めて地味産業の後進地でであり産業振興と經濟力の増大を熊本市の學校放火事件等、不安な社會情勢にある事は誠に遺憾にたいへん是等の暴力を排除するために道徳教育が必要である徹底した道徳教育を要望いたす事でありま

尚、我が村の將來を思ふ時に青少年問題が大切な点と思ふ。凡事を解決するには教育の力にまたなければならぬので小学校の義務教育の充実は勿論でありますが將來の本利材担当する青少年の育成のために、現在の田代高等学校を養成強化する事が

早いもので今年も亦終りに近づきクリスマスから大晦日と、あわやしい一年の終末ですが、大晦に乘つてラジオでできます。今日はこの鐘につけていろゝ書いてみたいと思ひます。

中国六朝頃から作られたと云われそれが朝鮮を経てわが国には入つて来たものです。尚日本に現存す

日の夜元旦への準備どうにか終
え、夜鍋を囲み乍ら賑歌で静かにき
く。除夜の鐘の音にのみ入る様な哀
愁を感じるのは私ばかりではない
かと思ひます。それは、ほら、大に
晦日と年も押し迫る鐘に縁のあ
る行事が始きます。クリスマス
の夜の教会の鐘の音より大晦日の夜
の百八つの梵鐘の音がわかれ一日
本人にはびっくりした実感でき
ます。

外国では殆んどクリスマスが主
で大晦日の夜は日本みたいに除夜
の鐘を鳴らずと云ふ様な事はあり
ません。ドイツでは大晦日の夜べ
ーリンの第九の響曲をきく
のが慣習になつてゐるらしいで
す。ストーヴの火を囲み雄大なあの第
九帯をきき乍ら新しい年を迎え
るのも仲々好いものだろうと思
ひます。

一番古い鐘は七尾記順作られ
た妙心寺や興福寺の鐘です。鐘も
平安時代初期迄造られ、以後のも
のとは過つて来て鐘に類する
が古いもの程高く新しに作るに
つれ段々低くなつてゐる云々事
です。そして鎌倉時代になると鐘
の完成期には入り現在も数多の
名鐘が残つてゐます。前掲町以後
江戸時代の鐘は無数にありますが

かかる様です。藍上野や浅草寺の下の片隅できいた「土野と浅草寺の向ふ本郷の鐘の音、亦初冬不熟池の隣の鐘の高音のきこゆに、此處では見られないあの黄白なうった太陽の沈む頃、夕べを待てる上野東叡山の鐘の音のしんどと余韻に、違ひ日の江戸がばかり払つて行く思ひにとらわれたのです。今

按て除夜の鐘は百へん過ぎます。此は仏教で云う百人の煩悩を打ち破ると云ふ一種の民間信仰の表れとして行われた行事その起源ははっきりしなげ様です。江戸時代になつて鐘に「いはないな乳が百八ついてます」ので此の頃はもう鐘と百八の煩悩とは染へつな

名鐘と云われるものは外少し様

幕です。江戸時代の鐘で有名なのは「花の裏、鐘の野で浅草寺の鐘は、」と詠んだ浅草と、藍上野で、然し現在私共が大目見夜ラジオオ

もので、庶民のきいた鐘ではないと云う事です。室町時代終りから「町」時代にかけてわが国、朝鮮

計画當農について

命々昭和三十三年度も終りました。近年に見られぬ増収と成り本村の
 最高一、二〇〇が現れた事に誠に喜ぶの心事です、しかしうしろ
 へ振り返れば昭和三十三年度の全農のに数年振りの豊作が
 報道されて居りますが果して我々
 におゝ農業経営の中に何んかのか
 形でおゝ豊作の手工頭が残さな
 れたものでせうか？
 農業生産の面から見ますとお互
 の農技術の進歩も相当のもの
 被蓄をあえて居ります。本村の
 確直前における台風襲来は相当の
 やす事ができたと思ひます。
 しかしもう今頃 冒険家であつ
 は農業吉の向上は考えないといふ
 います。そして行あたりはつた
 昭和三十二年
 四月一日より
 法戸籍の改正申
 行なわれておゝ

ありませうが特に天候に恵まれた事は記するまでもない事だと思ひます。水稲作においては、郡中職地区を除き平年作を上回る収穫がなされましたが唯今考へると誠に後憂きを感ぜさせられます。台風襲来の予報を聞くたびに身の細まる所をしした事、幸にして無事に過ぎてはつと致した次第です。甘路におきましては非常に都合当降千鰯に見遇れ相當の減収が懸念され、つて廻りながら其の箇底盡し、四箇管理と天候に恵まれ日照時間少かつた事からしても

場合に入収穫無と成り親代も交入せなかつた例は多々体験された事と思ひます。しかして農家は何年とも同じ様な事を繰返しているものでせうか我々農者が一年中でも、番期待を掛けて再び生活の基礎に成るのは夏作、其の中でも米作りは大きなものだと考へます。所が其の時期の事を考へて見ると二百六十日の台風襲来の日を知らなくは十分少ないと思ひますその台風のある事を覚悟しながら危険な米作をする事を考へまゝと農家の方は誠に冒險好きでござへ

これは戸籍です。

昭和二十三年
法律第三四号農
（第二八條第四項）
一項但し書の内容の
定によるもの
あります。

改正実施の振
一、改正の期間
昭和三十
年四月一日
より昭和三十
年三月三十

の鐘が大部分は入つて来ますが日鮮合併まで続いた李氏朝鮮の祖が国政上仏教の興隆を行ない九州日本の諸將が挙つてその鐘を求め李氏は等をこわしては其の鐘を与えた云う事です。資料がありませので主な所在を挙げる事が出来ませんが時徴は日本の鐘をたいて銅鑄がけと云う十文字になつた帯みだれのものがつく鐘一面に人物等の文様がは入つて鐘一面で圖分けられます。亦珍らしいものに信長や秀吉の頃京都に南無寺と云うキリスト教の寺院が建てられ皆が学校にあつたあのヨーロッパの鐘の清純なたりの件が一寸書かれてありましたが道成寺の鐘が若い僧安を救う為引き下ろす安を救つた大鐘が追つて来たとの巻き尾の龍を叩いてました。暫くしての清純の化けた大龍は血の涙を流し日馬川に身を投げました。いそいで鐘は大龍の毒氣によつて焼け中の鐘は骨もとぐり灰になつてしまつたと云う有名な道成寺の伝説ですが其の他鐘にもまつた伝説は数多くあります。ついでたつての事でラジヲをきいてと外国の楽団が鐘だけをもつて一つのメロヂヤを演奏してました。鐘を音楽の効果に

戸

日までに定する予定でります。

二 改正の対照戸籍

昭和二十二年五月三日以前分家、家督相繼一家創立帰郷等とつて戸主となつた古様式の戸籍を新しい様式の戸籍にやり替へるものであります。

本村の戸籍の現況と改正対照の籍は次の通りであります。

昭和三十三年一月より昭和三十三年三月

<p> 願の金匱宮の鐘が作られた今日 残つてゐる云ふ事です。それか ら鐘はは頭顱と云つてゐる頭が二 つ背巾台せに並んでゐますが鐘は 仏教保護神として鐘を守護する為 につけてゐるもので、其の鐘が 鐘にまつた傳説は三井の鐘置 成等の鐘にしてゐない電や船関 係があります。朝日新聞赤報中の 「新十番勝負」に日高直成寺の 鐘が載つてゐる。 </p>	<p> 使事種数多きりますが鐘の 白くさしました。 然し此の様に全てが急なうボで 進んで行つ現代にあつても、過ぎ 去つて行つてゐる此の一年を鐘 といふと、近々飲み入る様な深夜の鐘 といふと、近々飲み入る様な深夜の鐘 といふと、近々飲み入る様な深夜の鐘 </p>
<p> 浦水憲治 </p>	<p> 浦水憲治 </p>

.....

だと思われまうが、冒険家であつて上は考へないと冒行あたりばつたり

昭和三十三年
四月一日より旧
法戸籍の改正が
行なわれており

ます。
 これは戸籍法
 (昭和二十三年
 法律第二二四号
) 第一二八条第
 一項但し書の規
 定によるもので
 あります。
 改正実施の概要
 一、改正の期間
 昭和三十三年
 四月一日より
 昭和三十六年
 三月三十一日

日までに完了する予定であります。

戸籍
年五月三日以前に
相続一家創立席
戸主となつた古
を新しい様式の戸
を新しものである
況と改正対照の戸
あります。

昭和二三
年一月よ
り昭和二三
年三月

戸籍
九九月
法により
編製され
た戸籍

改正省令
第四条第
一項戸籍
(簡易改

一〇四四正
 戸籍 六九二戸
 籍 改正省令
 多い改正対照の戸籍を例示すれば
 (一)例
 (A)戸籍(改正前) (B)戸籍(改正後)
 死亡 戸主甲 筆頭者姉丙
 ×母乙 (C)戸籍(改正後)
 姉丙 筆頭者弟丁
 D)筆頭者弟丁
 尚、戸籍改正の期間(昭和三十三年四月一日より昭和三十三年四月一日まで、中に於て左記のような場合に該当される方は戸籍を改正する)

第五案第 一項戸籍 (分解改 正) 三五五戸 籍

改正により新に改正される 戸籍数 四四五戸 籍

全員除籍となる戸籍数 六七戸 籍

右の内、旧法規定の戸籍数二〇 四四戸籍が改正の対照となるものを 法務省令第4案改正 (簡易改正 の (B) 戸籍が長男丁を筆頭者と

戸主 甲 筆頭者第 丙 妻 庚 弟 丙

長男 丁 筆頭者長男 丁 妻 戊 弟 戊

姉 妻 戊 長男 庚

孫 長男 庚

弟 妻 庚

(C) 戸籍改正後

以上のような改正によつて本村 の戸籍は四四五戸が増加され六 七戸籍が全員除籍されることにな ります。この戸籍改正事務は一般住民か ら原則でありまして夫婦双方から

妹 戊 (筆頭者妹 戊 叔父甲 (B) 戸籍改正後 筆頭者叔父甲

の処理が出来ますので申出される ようお勧めします。

一、旧姓中家系相繼が開始し (昭 和二十二年五月三日以前主死亡 のもの) の家系相繼の未済のもの は家系相繼の届出が出来ます。二、年令九十才以上とつてい るもので所在不明にして存してい ると認められ不在者の戸籍除籍が 出来ます。

三、旧法中 (昭和二十三年五月三 日以前) 妻子縁組離婚又は夫と縁 組した夫婦の別居改正により妻を 筆頭者として戸籍を編製されるの が原則でありまして夫婦双方から

三、改正の方法
 (A) 法務省令第15条改正 (分解改
 正) 簡易改正 について
 旧法の戸籍で既に筆頭者及びそ
 の配偶者並にその子などの戸籍
 については改正事項をその戸籍
 に記載することによって改正さ
 れた戸籍とする方法で簡易改正
 とも言いませう。
 (B) 法務省令第15条改正 (分解改
 正) について
 一つの戸籍(甲)の内に筆頭者
 (叔父妻) 申 戊 丁 丙 乙 甲
 弟 妹
 父
 筆頭者叔父 戊
 父叔父 申

改正前の(A) 戸籍には甲・申と
 妻乙とが残存することになり、一
 つの戸籍が三つの戸籍に分解さ
 れることになります。

(C) 戸籍がそれぞれ編製されま
 す。
 改正前の(A) 戸籍には甲・申と
 妻乙とが残存することになり、一
 つの戸籍が三つの戸籍に分解さ
 れることになります。

(D) 例
 A 戸籍(改正前) B 戸籍(改正後)
 筆頭者 母 乙 筆頭者 母 乙
 戸主 甲 戸主 申
 弟 丙 弟 丙
 妹 丁 妹 丁
 C 戸籍(改正後)
 筆頭者叔父 戊

●本紙も各面の温い庇護を受け
 てまがきたにも、よわい七六
 回を重ねてきた、ここあたりで
 公費節約の形を脱皮して、紙込報
 紙として姿を取り戻すべきでは
 ないかと思が、一部には広報的
 面は別子ジョオが担当してくれる

編輯後記

稲と鯛杯作物栽培の推進」と「道
 徳教育の振興」を掲げ上げたのは
 「入るをはかって、出するを制す」
 と「言うは容易く行ふは難し」なら
 一方では村民の温い心根を培い相
 互扶助の精神を養ふも初心一如の
 村づくりを、独力に推進しようとな
 するもので、大へない希望が湧い
 てる。

戸籍の編製が出来ました。
 この戸籍改正を機会として我々
 の身分を公認する戸籍である所の
 戸籍簿を、より正確なものとする
 ために皆さんの御協力をお願いし
 ます。

以上

の妻又は子の親等の戸籍を有する者以外の人の戸籍に附せしめ、
子以外の人(乙)については夫婦又は親子若しくは単身の戸籍を
(甲)の本籍地番と同じ場所に編製し、もの(戸籍 申)のもの
を消除することになります。
この方法を分解改正とも言いま
す。

本村の分解改正の戸籍の内、最も

おれんち

改正前旧法戸籍より母を別置さ
よした(父と母とのまゝのままで
よい)の旨もあり、はてさてどう
したものか?

●近年稀に見る豊作で、ふところ
が盛満なせいとか、道行年の表
情は明るいか、ようやくか得た此
の晴い空因気はお互いの自腹と
協力により、いつ迄も維持して行
きたいものだ。

●今年秋が努力目標に「早期水陸
環境が蘇ることを、子供達の幸福
のために念じて止ませ。」

(A) 戸籍(改正前) (B) 戸
籍(改正後)

●昨年度は学校教職員組合の、顕
著な動静闘争で、父兄との間に精
神的な溝が出来、教育界に暗影が
たまり、子供達にとって此の上
もない不幸な年であった。今年度
こそは相方の強い理解と協力で、
我が村に一日も早く、明るい教育
環境が蘇ることを、子供達の幸福
のために念じて止ませ。

柿が努力目標に「早期水陸
 泳の爲に急げ止ませぬ」